

献血のあゆみ

令和元年度版



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

三重県赤十字血液センター

平素より、血液事業の推進につきましては深いご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。献血者の皆様方並びに、三重県、各市町及び医療機関、献血協力団体の皆様に支えられ、三重県赤十字血液センターは開設55年目を迎えることができました。

血液はまだ人工的に造ることができず、また、長い期間にわたって保存することもできません。そのため、血液をいつでも十分に確保しておくためには、継続的な皆様からの献血が必要となります。令和元年度におきましては三重県内で58,392人(対平成30年度比103.6%)の献血協力をいただき、県内の医療機関に供給した血液製剤は186,958単位(対平成30年度比105.6%)で県内における必要な血液製剤を安定供給することができました。県民の皆様のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。令和2年度におきましても、東海北陸ブロック7県における広域的な需要予測を踏まえ、県・市町及び各協力団体の皆様とさらに連携を深めながら献血者確保に努めてまいります。

また、三重県赤十字血液センターでは令和2年2月、四日市献血ルーム「サンセリテ」が入居しておりました複合施設「スターアイランド」の営業終了に伴い、複合施設「ララスクエア四日市」の5階に移転しました。おかげさまで、新しいルームも多くの方々に越しいただき、県内の血液確保に大きく貢献しています。

現在、少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い、将来における血液製剤の安定確保が大きな課題となっております。三重県赤十字血液センターでは、未来の献血基盤となる若年層への献血推進を図る施策として、三重県ならびに三重県教育委員会の協力のもと平成26年度から、高校献血セミナーを実施しております。

令和元年度におきましても高校生の皆を始め、中学生、大学生、新入社員等の若い世代を中心に献血セミナーを聴講していただき、献血、輸血についての知識の普及啓発と献血に触れ合う機会づくりを進めてきました。

今後につきましても、高等学校や大学での校内献血の推進はもとより、小中学生も対象としたセミナーもさらに拡大し、将来に向けた積極的な取組みを進めていきますので、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

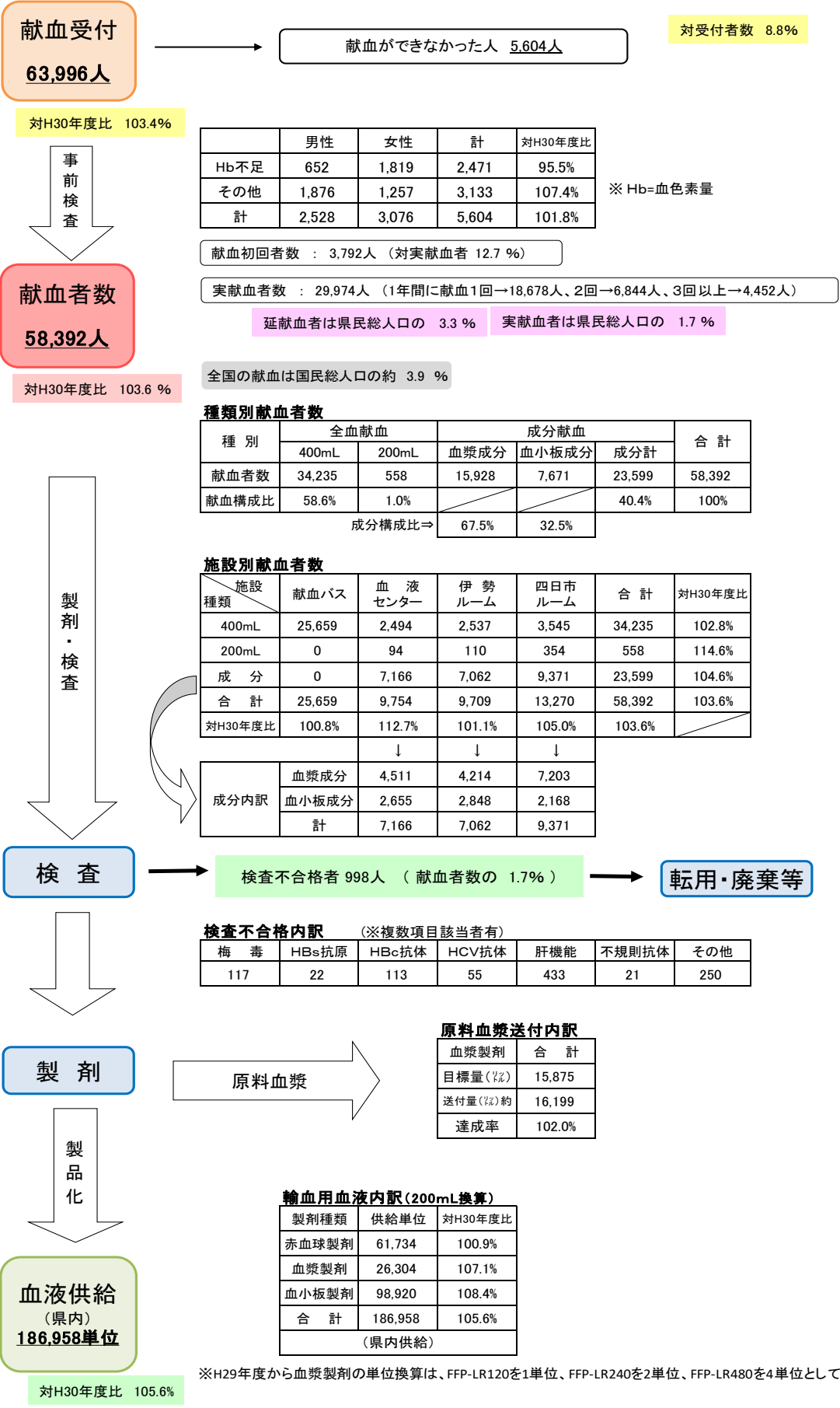
令和2年6月吉日

三重県赤十字血液センター
所長 岡田 昌彦

も く じ

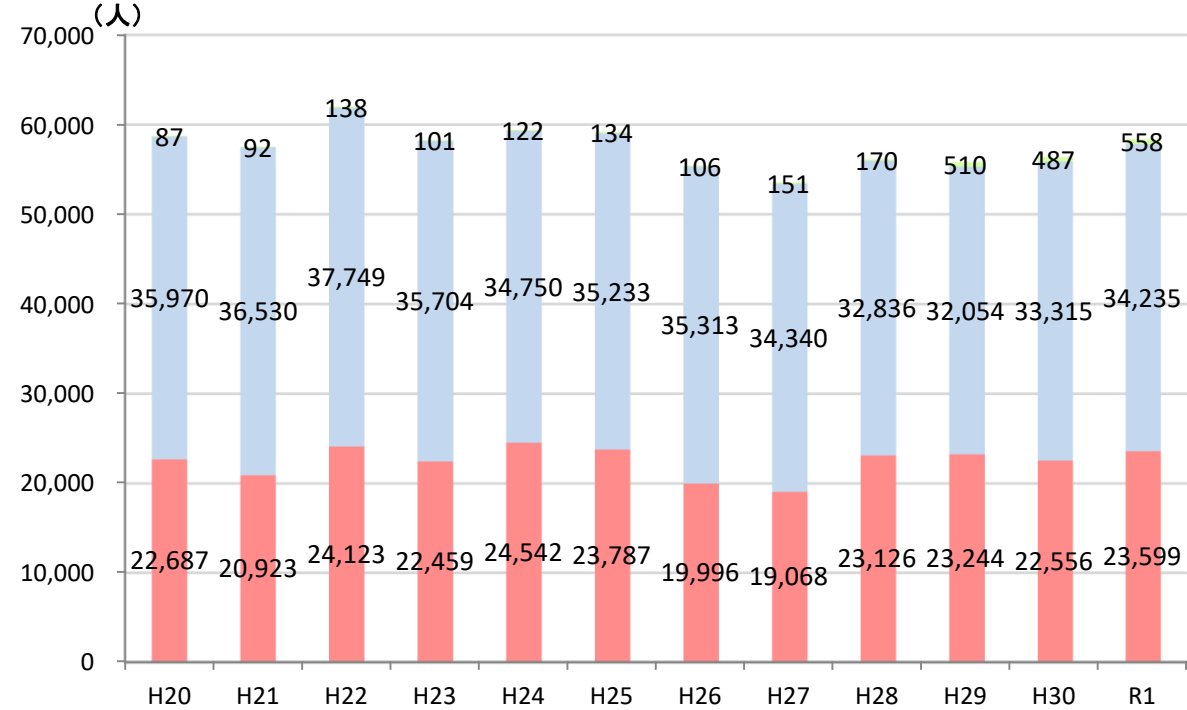
「献血から供給まで(平成31年4月～令和2年3月)」	1
「三重県の献血者数の推移」「三重県の輸血用血液製剤供給の推移」	2
「三重県の年代別献血者数」「三重県の400mL献血率」	3
「三重県の市町別献血状況」	4
「三重県の居住地別献血状況」	5
「表彰」	6
「令和元年度のキャンペーン等」	8
「献血の基準」	10
「沿革」	11

三重県の献血から供給まで
平成31年4月～令和2年3月



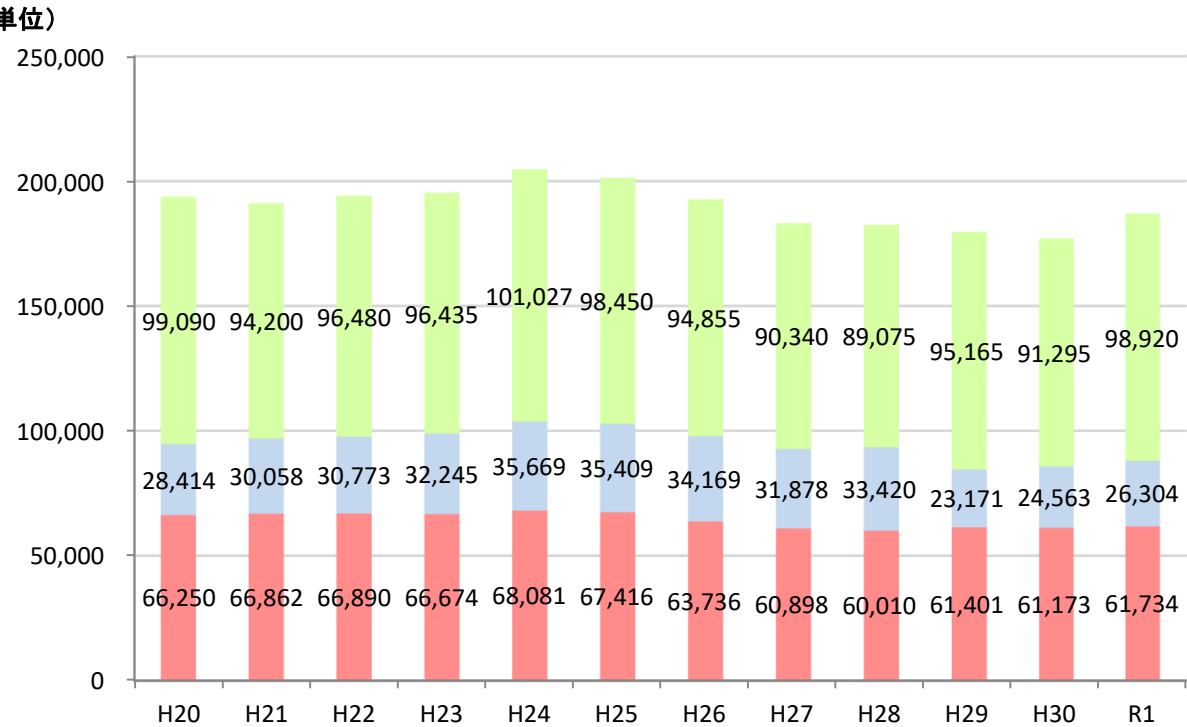
三重県の献血者数の推移

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
200ml献血	87	92	138	101	122	134	106	151	170	510	487	558
400ml献血	35,970	36,530	37,749	35,704	34,750	35,233	35,313	34,340	32,836	32,054	33,315	34,235
成分献血	22,687	20,923	24,123	22,459	24,542	23,787	19,996	19,068	23,126	23,244	22,556	23,599
合計	58,744	57,545	62,010	58,264	59,414	59,154	55,415	53,559	56,132	55,808	56,358	58,392



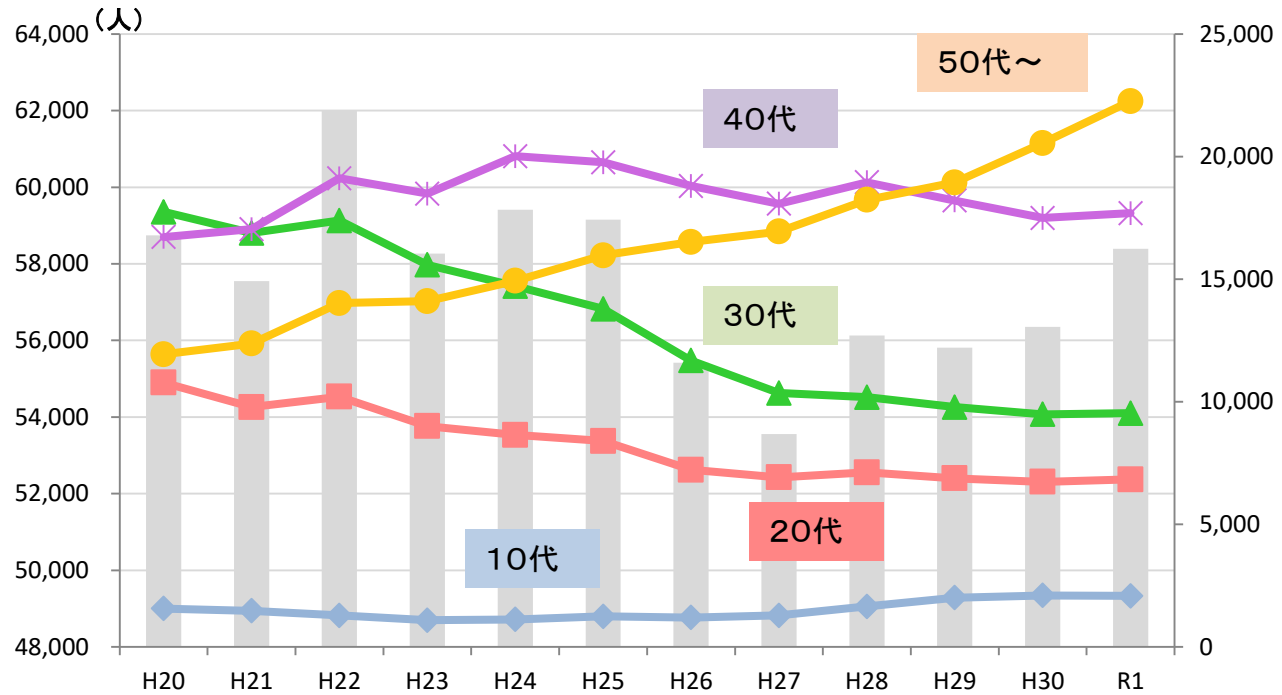
三重県の輸血用血液製剤供給の推移

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
血小板製剤	99,090	94,200	96,480	96,435	101,027	98,450	94,855	90,340	89,075	95,165	91,295	98,920
血漿製剤	28,414	30,058	30,773	32,245	35,669	35,409	34,169	31,878	33,420	23,171	24,563	26,304
赤血球製剤	66,250	66,862	66,890	66,674	68,081	67,416	63,736	60,898	60,010	61,401	61,173	61,734
合計	193,754	191,120	194,143	195,354	204,777	201,275	192,760	183,116	182,505	179,737	177,031	186,958



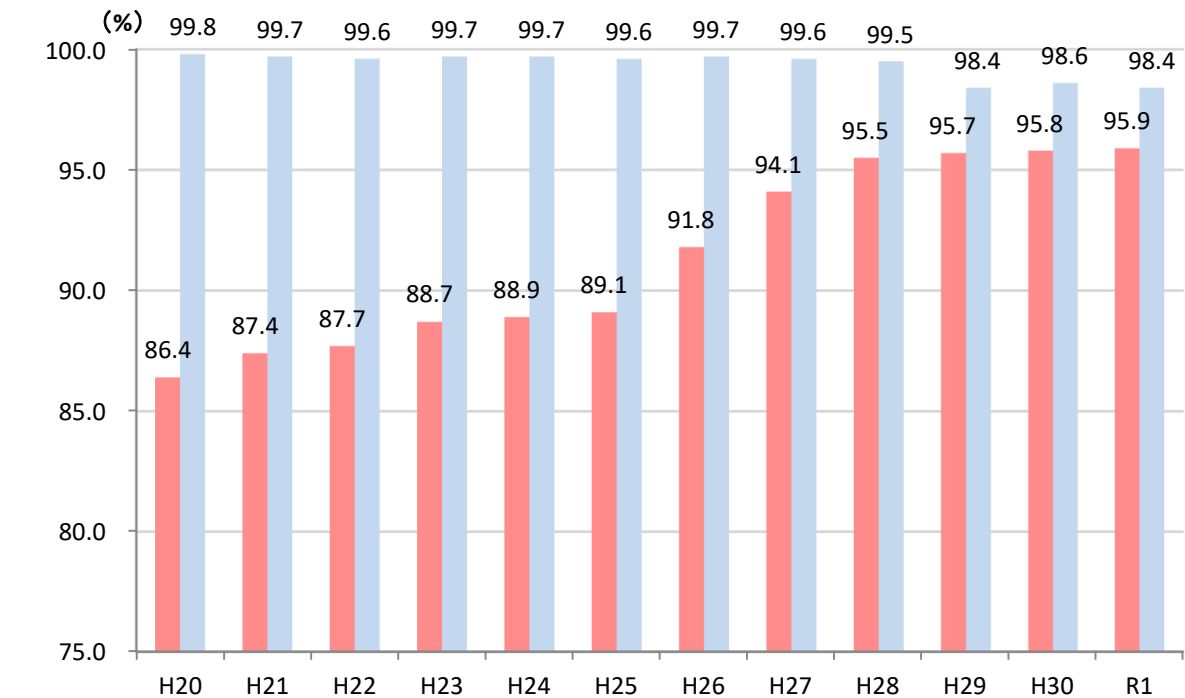
三重県の年代別献血者数

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
16-19歳	1,563	1,471	1,284	1,086	1,117	1,239	1,194	1,278	1,646	2,005	2,095	2,077
20-29歳	10,781	9,781	10,203	9,006	8,642	8,399	7,224	6,916	7,116	6,876	6,729	6,827
30-39歳	17,744	16,884	17,392	15,585	14,714	13,786	11,681	10,352	10,183	9,778	9,489	9,534
40-49歳	16,721	17,035	19,111	18,489	20,012	19,764	18,799	18,074	18,952	18,204	17,494	17,691
50-69歳	11,935	12,374	14,020	14,098	14,929	15,966	16,517	16,939	18,235	18,945	20,551	22,263
合計	58,744	57,545	62,010	58,264	59,414	59,154	55,415	53,559	56,132	55,808	56,358	58,392



三重県の400mL献血率

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
全国平均	86.4	87.4	87.7	88.7	88.9	89.1	91.8	94.1	95.5	95.7	95.8	95.9
三重県	99.8	99.7	99.6	99.7	99.7	99.6	99.7	99.6	99.5	98.4	98.6	98.4



三重県の市町別献血状況

平成31年4月～令和2年3月

【献血バス】

市町名		400mL 献血者数	稼働数※	1稼働あたり の献血者数	献血者 対H30年度比
桑名市		1,619	37.2	43.5	96.3%
いなべ市		832	16.5	50.4	113.8%
桑名郡	木曽岬町	88	1.8	48.9	107.3%
員弁郡	東員町	233	5.9	39.5	77.2%
三重 郡	菰野町	430	9.3	46.2	99.1%
	朝日町	152	3.2	47.5	95.6%
	川越町	222	5.5	40.4	111.0%
桑名保健所管内		3,576	79.4	45.0	99.6%
四日市市		4,013	86.3	46.5	92.8%
四日市市保健所管内		4,013	86.3	46.5	92.8%
鈴鹿市		4,156	87.0	47.8	93.1%
亀山市		768	16.0	48.0	95.0%
鈴鹿保健所管内		4,924	103.0	47.8	93.4%
津市		4,832	102.6	47.1	116.9%
津保健所管内		4,832	102.6	47.1	116.9%
松阪市		2,300	54.0	42.6	112.5%
多 気 郡	多気町	192	3.6	53.3	100.0%
	明和町	124	3.4	36.5	53.0%
	大台町	121	2.6	46.5	88.3%
松阪保健所管内		2,737	63.6	43.0	105.0%
伊勢市		1,367	32.6	41.9	102.6%
鳥羽市		227	5.4	42.0	94.2%
志摩市		297	6.0	49.5	118.8%
度 会 郡	玉城町	424	8.6	49.3	93.6%
	度会町	31	1.1	28.2	114.8%
	南伊勢町	117	3.0	39.0	115.8%
	大紀町	48	1.4	34.3	87.3%
伊勢保健所管内		2,511	58.1	43.2	102.1%
伊賀市		1,765	34.0	51.9	101.0%
名張市		561	13.0	43.2	104.1%
伊賀保健所管内		2,326	47.0	49.5	101.7%
尾鷲市		191	5.0	38.2	99.5%
北牟婁郡	紀北町	157	4.0	39.3	106.1%
尾鷲保健所管内		348	9.0	38.7	102.4%
熊野市		229	5.0	45.8	86.1%
南牟婁郡	御浜町	83	2.0	41.5	107.8%
	紀宝町	80	2.0	40.0	83.3%
熊野保健所管内		392	9.0	43.6	89.3%
献血バス 計		25,659	558.0	46.0	100.8%

【固定施設】

市町名	献血者数				稼働数※	1稼働あたり の献血者数	献血者 対H30年度比
	400mL	200mL	成分	計			
血液センター	2,494	94	7,166	9,754	309	31.6	112.7%
四日市献血ルーム	3,545	354	9,371	13,270	314	42.3	105.0%
伊勢献血ルーム	2,537	110	7,062	9,709	310	31.3	101.1%
固定施設 計	8,576	558	23,599	32,733	933	35.1	105.9%

総 計	34,235	558	23,599	58,392	1,491	39.2	103.6%
-----	--------	-----	--------	--------	-------	------	--------

※稼働数とは、市町では献血バスの稼働台数、固定施設では開設日数を指す

三重県の居住地別献血状況

平成31年4月～令和2年3月

市町名		献血者数				構成比※		
		400mL	200mL	成分献血	計	400mL%	200mL%	成分%
桑名市		1,891	26	881	2,798	67.6%	0.9%	31.5%
いなべ市		783	8	373	1,164	67.3%	0.7%	32.0%
桑名郡	木曽岬町	54	0	3	57	94.7%	0.0%	5.3%
員弁郡	東員町	344	2	125	471	73.0%	0.4%	26.5%
三重郡	菰野町	773	33	319	1,125	68.7%	2.9%	28.4%
	朝日町	205	0	168	373	55.0%	0.0%	45.0%
	川越町	264	4	219	487	54.2%	0.8%	45.0%
桑名保健所管内		4,314	73	2,088	6,475	66.6%	1.1%	32.2%
四日市市		5,382	235	5,215	10,832	49.7%	2.2%	48.1%
四日市市保健所管内		5,382	235	5,215	10,832	49.7%	2.2%	48.1%
鈴鹿市		3,775	38	1,996	5,809	65.0%	0.7%	34.4%
亀山市		1,035	16	481	1,532	67.6%	1.0%	31.4%
鈴鹿保健所管内		4,810	54	2,477	7,341	65.5%	0.7%	33.7%
津市		5,633	67	4,455	10,155	55.5%	0.7%	43.9%
津保健所管内		5,633	67	4,455	10,155	55.5%	0.7%	43.9%
松阪市		3,113	5	1,479	4,597	67.7%	0.1%	32.2%
多気郡	多気町	268	2	149	419	64.0%	0.5%	35.6%
	明和町	455	3	497	955	47.6%	0.3%	52.0%
	大台町	180	1	90	271	66.4%	0.4%	33.2%
松阪保健所管内		4,016	11	2,215	6,242	64.3%	0.1%	35.5%
伊勢市		2,706	77	3,749	6,532	41.4%	1.2%	57.4%
鳥羽市		371	4	315	690	53.8%	0.6%	45.7%
志摩市		609	18	630	1,257	48.4%	1.4%	50.1%
度会郡	玉城町	350	0	349	699	50.1%	0.0%	49.9%
	度会町	154	1	183	338	45.6%	0.3%	54.1%
	南伊勢町	211	4	119	334	63.2%	1.2%	35.6%
	大紀町	106	0	87	193	54.9%	0.0%	45.1%
伊勢保健所管内		4,507	104	5,432	10,043	44.9%	1.0%	54.1%
伊賀市		1,605	2	337	1,944	82.6%	0.1%	17.3%
名張市		860	3	118	981	87.7%	0.3%	12.0%
伊賀保健所管内		2,465	5	455	2,925	84.3%	0.2%	15.6%
尾鷲市		230	0	34	264	87.1%	0.0%	12.9%
北牟婁郡	紀北町	199	0	34	233	85.4%	0.0%	14.6%
尾鷲保健所管内		429	0	68	497	86.3%	0.0%	13.7%
熊野市		192	0	13	205	93.7%	0.0%	6.3%
南牟婁郡	御浜町	105	1	17	123	85.4%	0.8%	13.8%
	紀宝町	104	0	14	118	88.1%	0.0%	11.9%
熊野保健所管内		401	1	44	446	89.9%	0.2%	9.9%
県外在住者		2,278	8	1,150	3,436	66.3%	0.2%	33.5%
計		34,235	558	23,599	58,392	58.6%	1.0%	40.4%

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない

三重県と日本赤十字社三重県支部ならびに三重県赤十字血液センターは、献血運動の一層の推進を目的に「三重県献血功労者表彰式」を開催し、献血にご功労のあった方々を表彰しています。

三重県献血功労者表彰式 日時：令和元年8月8日（木）
場所：三重県総合文化センター

厚生労働大臣表彰状…… 2団体

血液事業の推進に関し、過去に大臣感謝状及び知事感謝状を受け、その実績が特に優秀で、他の範と認められる団体又は個人に対し贈呈されます。

- ◆シンフォニアテクノロジー株式会社鳥羽工場
- ◆三重県警察学校

厚生労働大臣感謝状…… 3団体

血液事業の推進に関し、過去に知事感謝状を受け、その実績が特に優秀で、他の範と認められる団体又は個人に対し贈呈されます。

- ◆NTT労働組合東海総支部三重分会
- ◆ノリタケ伊勢電子株式会社
- ◆航空自衛隊白山分屯基地

三重県知事感謝状…… 21団体

献血運動の推進に著しい功績又は血液の確保に多大な功績があった団体又は個人に対し贈呈されます。

- ◆エクセディワーカーズコミュニティ 上野分会
 - ◆シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所
 - ◆社会医療法人 畿内会 岡波総合病院
 - ◆三重県伊賀警察署
 - ◆紀南病院組合立 紀南病院
 - ◆住友電装株式会社 津製作所
 - ◆太平洋セメント株式会社 藤原工場
 - ◆株式会社ADEKA 三重工場
 - ◆フジタ電業株式会社
 - ◆ヤマザキ マザック マニュファクチャリング 株式会社 いなべ製作所
 - ◆凸版印刷株式会社 エレクトロニクス事業本部 三重工場（亀山）
 - ◆ホンダオートボディー株式会社
 - ◆学校法人エスコラピオス学園 海星高等学校
 - ◆中部電力労働組合 本店・火力総支部 川越火力支部
 - ◆NTN株式会社 桑名製作所
 - ◆三重県亀山警察署
 - ◆亀山市消防本部
 - ◆四日市港管理組合
 - ◆東ソー株式会社 四日市事業所
 - ◆本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所
- 他1団体

日本赤十字社社長感謝状…… 5団体

金色有功章受賞後、引き続き活動に従事し、その功績が顕著で他の範となるものと認められる場合、当該従事年数が10年に達した都度、贈呈されます。

- ◆旭化成株式会社 製造統括本部 鈴鹿製造所
- ◆旭電器工業株式会社 志摩工場
- ◆伊賀市立上野総合市民病院
- ◆航空自衛隊笠取山分屯基地
- ◆三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院

日本赤十字社有功章

金色有功章 …… 3団体

献血活動継続年数20年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆三重大学医学部附属病院
- ◆イオンリテール株式会社イオン尾鷲店
- ◆員弁ライオンズクラブ

銀色有功章 …… 8団体

献血活動継続年数15年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆下野工場団地協同組合
- ◆大額株式会社
- ◆三重県四日市南警察署
- ◆フセラン労働組合 三重分会
- ◆鳥羽ライオンズクラブ
- ◆熊野ライオンズクラブ
- ◆三重県立看護大学献血推進サークル さくらんぼ
- ◆三重大学献血推進サークル ヴァンパイア

日本赤十字社三重県支部 支部長感謝状

支部長感謝状 金枠 …… 3団体

過去に銀枠を受け、献血活動継続年数10年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆三重金属工業株式会社
- ◆三重県津警察署
- ◆味の素株式会社 東海事業所

支部長感謝状 銀枠 …… 2団体

献血活動継続年数5年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆株式会社モリタ東洋
- ◆三重県津南警察署



▲表彰状授与風景



▲所長より皆様へご挨拶



▲第2部アトラクションの演奏



6月～ みんなの献血キャンペーン

「みんなの献血」とは、少子高齢化に伴い献血者が年々減少が続いている現状に対して、献血を通じて体験できる、いくつもの出会いや感動を届け、あなたと、あなたの大切な人をつなげるプロジェクトです。継続的に献血のご協力をいただき、血液製剤を医療機関へ安定的に供給すること、献血という文化をもう一度当たり前に感じてもらうことを目的として、令和元年よりスタートしました。

本プロジェクトのイメージキャラクターには、平成31年「はたちの献血」キャンペーンに引き続き、乃木坂46の齋藤飛鳥さん、星野みなみさん、堀未央奈さん、山下美月さん、与田祐希さんが就任。

「イベントでつながる!」、「絵本でつながる!」、そして「学校でつながる!」と3つの「つながる!」を軸に、様々なプロモーションを展開しました。

三重県赤十字センターでは「学校でつながる!」プロモーションにおいて、令和元年12月11日(火)女優の友寄蓮さんに三重県立桑名高等学校にて講演をしていただきました。急性リンパ性白血病と診断されてからの闘病生活や、献血の大切さについてお話していただきました。

7月・8月 愛の血液助け合い運動月間

毎年夏季は、長期休暇などにより学校や企業、団体などからの献血への協力が得にくくなるため、厚生労働省・都道府県・日本赤十字社は、「愛の血液助け合い運動」を展開しています。県内では令和元年7月7日から8月20日にかけて県内12カ所で実施し、計629人(平成30年度+38人)の協力をいただきました。



8月 夏休み献血親子教室

令和元年8月23日(金)に夏休み献血親子教室を開催しました。今年度は、親子合わせて40人の参加でした(平成30年度+12人)。血液センターの3階会議室にてDVDの視聴、血液型仮判定の実演、そして「食べ物で栄養になるまで」の講演を行いました。その後、採血室での献血と供給課の血液保冷库の見学をし、献血バスや献血運搬車に乗り込んで記念撮影を行いました。天候が悪かったこともあり、献血バスとの綱引きはできませんでしたが津中央ライオンズクラブ様のご協賛により「お菓子まき」を実施し、大変好評でした。





12月 全国学生クリスマス献血キャンペーン



若年層の献血の輪を広げ、冬季における輸血用血液の安定確保を目的とした全国学生クリスマスキャンペーンを令和元年度も実施しました。お揃いのサンタクロースの衣装に身を包んだ学生ボランティアさん達が献血の呼びかけを行い、計3か所で152人の方々にご協力いただきました。

12月～ 高校生献血ふれあい事業

少子高齢化が進む中、10代の方に献血を身近に感じていただく「きっかけ作り」のひとつとして平成27年度より、中高生による献血記念品の制作および献血バス後部広報パネルのデザインをお願いしています。

令和元年度は、セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校Wings of Friendship部の皆さまにキャンドルを献血者記念品として制作していただきました。

また、三重県立飯野高等学校応用デザイン科の生徒さんに献血バス後部広報パネルをデザインしていただきました。



ふるさと企業献血応援キャンペーン

ふるさと企業献血応援キャンペーン

井村屋★ミニようかんプレゼント

下記の期間・場所で献血にご協力いただければプレゼント！
※なくなり次第終了です

対象施設
三重県赤十字血液センター
四日市献血ルーム「サンセリテ」
伊勢献血ルーム「ハートワン」

対象期間
令和2年3月8日(日)～3月14日(日)

ふるさと企業献血応援キャンペーン

おにぎりせんべいプレゼント

期間中に下記の会場にて献血にご協力いただいた方に進呈！

三重県赤十字血液センター(津)
1月12日(日)～1月17日(金)
四日市献血ルーム「サンセリテ」
1月19日(日)～1月25日(土)
伊勢献血ルーム「ハートワン」
1月26日(日)～2月1日(土)

※会社マスメディア等よりご協賛をいただいております

ふるさと企業献血応援キャンペーン

伊勢本かぶせ茶プレゼント

下記の会場でご協力ください！

▶イオンモール鈴鹿
令和1年12月28日(土)
令和2年1月2日(木)～1月5日(日)

▶イオンモール津南
令和1年12月29日(日)

▶イオンモール四日市北
令和2年1月5日(日)

※最良最速賞の贈り物により、協賛をいただいております

冬季から、年度末にかけては毎年献血者が減少傾向となります。そこで、三重県の献血を盛り上げようと、県内の企業・組合様よりご協賛をいただき、ふるさと企業献血応援キャンペーンを実施しています。

令和元年度は、株式会社マスヤさま・三重茶農業協同組合さま・井村屋グループ株式会社さま、他1企業さまよりご協賛をいただき、対象期間に県内固定施設および献血バス会場にてご協力いただいた方に進呈致しました。

献血いただく方の健康を守るために、さまざまな基準を設けています。

献血方法別の採血基準

採血基準は、献血にご協力いただける方の健康を保護するために、国が定めたもので、採血の実施は問診結果等を踏まえて総合的に判断します。

項 目 \ 献血の種類	全血献血		成分献血	
	200mL献血	400mL献血	けっしょう 血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	200mL	400mL	600mL以下 (循環血液量の12%)	
年齢	16歳～69歳※1	男性:17歳～69歳※1 女性:18歳～69歳※1	18歳～69歳※1	男性:18歳～69歳※1 女性:18歳～54歳
体重	男性:45kg以上 女性:40kg以上	男女とも 50kg以上	男性:45kg以上 女性:40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上			
血色素量 (ヘモグロビン濃度)	男性:12.5g/dL以上 女性:12.0g/dL以上	男性:13.0g/dL以上 女性:12.5g/dL以上	12.0g/dL以上 (赤血球指数が標準域にある女性は11.5g/dL以上)	12.0g/dL以上
血小板数	-----	-----	-----	15万/μL以上
1年※2に献血できる回数 (1年は52週として換算)	男性:6回以内 女性:4回以内	男性:3回以内 女性:2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
1年※2に献血できる 総献血量 (1年は52週として換算)	200mL献血と400mL献血合わせて 男性:1,200mL以内 女性: 800mL以内		-----	-----

三重県では、200mL献血は固定施設のみで10代の方限定とさせていただきます。

献血の間隔

今 回 の 献 血 次 回 の 献 血	全 血 献 血		成 分 献 血	
	200mL 献 血	400mL 献 血	血 漿 成 分 献 血	血 小 板 成 分 献 血※3
200mL 献 血	男女とも4週間後の同じ 曜日から献血できます	男性は12週間後・女性は 16週間後の同じ曜日から 献血できます	男女とも2週間後の同じ曜日から献血できます	
400mL 献 血				
血 漿 成 分 献 血		男女とも8週間後の同じ 曜日から献血できます		
血 小 板 成 分 献 血				

※1 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限られます。
※2 期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。
※3 血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回まで4週間以上あけてください。

昭和39年08月	輸血用血液は、献血により確保することを閣議で決定
昭和39年12月	三重県献血推進協議会発足
昭和40年01月	伊勢市御園町810番地山田赤十字病院内に三重県赤十字血液センター開設
昭和40年07月	津市塔世1090番地1に移転
昭和43年09月	津市栄町1丁目171番地三重県合同ビル内に新築移転
昭和43年12月	日本赤十字社名誉副総裁 高松宮妃殿下が三重県赤十字血液センターをご視察
昭和44年06月	四日市市塩浜町1番地三重県立塩浜病院内に三重県赤十字血液センター四日市出張所開設
昭和47年04月	HBs抗原(B型肝炎)検査開始
昭和51年08月	三重県赤十字血液センター四日市出張所廃止
昭和59年08月	津市桜橋2丁目191番地に三重県赤十字血液センター新築移転
昭和59年11月	三重県内献血者累計100万人達成
昭和61年10月	AIDS及びHTLV-1(エイズ及び成人T細胞白血病)抗体検査開始
昭和62年01月	400mL献血及び成分献血開始
平成元年12月	HCV抗体・HBc抗体・HBs抗体検査開始
平成02年10月	山田赤十字病院内に献血ルーム「ハートワン」開設
平成04年09月	赤血球MAPの製造および供給開始
平成04年09月	中部近鉄百貨店四日市店内に献血ルーム「サンセリテ」開設
平成05年03月	HIV-2(エイズウイルス2型)抗体検査開始
平成05年11月	三重県内献血者累計200万人達成
平成06年07月	日本赤十字社名誉副総裁 皇太子同妃両殿下が三重県赤十字血液センターをご視察
平成06年07月	第30回献血運動推進全国大会が三重県で開催
平成07年04月	赤血球MAPの有効期限が42日間から21日間へ短縮
平成08年09月	血液検査用検体の凍結保存を開始
平成09年08月	三重県献血キャラクター 愛称「ミドナ」発表
平成09年08月	ヒトパルボウイルスB-19検査開始
平成10年06月	放射線照射血液製剤の供給開始
平成11年04月	献血年齢の上限が条件付きで64歳から69歳に延長
平成11年10月	ウイルス(HBV、HIV、HCV)を直接検出する核酸増幅(NAT)検査開始
平成11年11月	HTLV-1抗体検査陽性者へ結果通知を開始(通知希望者のみ)
平成14年07月	近鉄四日市駅前スターアイランド4Fに献血ルーム「サンセリテ」移転
平成15年04月	HBc抗体検査陽性者への結果通知を開始(通知希望者のみ)
平成15年06月	血液製剤適及調査開始
平成15年07月	安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律が施行
平成15年08月	血液製剤受注管理システム導入
平成16年10月	検査目的の献血防止対策の一環として献血受付時の本人確認の実施
平成16年10月	血小板血液製剤の白血球除去を開始
平成17年08月	6ヶ月間(180日間)貯留保管した新鮮凍結血漿を供給開始
平成18年03月	成分献血由来の新鮮凍結血漿血液製剤の白血球除去を開始
平成18年06月	三重県内献血者累計300万人達成
平成18年10月	献血者健康被害救済制度を開始
平成19年01月	初流血除去対応採血キットの導入
平成19年01月	全血採血由来保存前白血球除去キットの導入
平成19年05月	検査部門を愛知センターに集約化
平成19年11月	血小板血液製剤の有効期限が72時間から4日間に延長
平成20年04月	感染症検査をCLA法に変更
平成21年03月	糖尿病関連検査(グリコアルブミン検査)のサービス通知開始
平成21年04月	製剤部門を愛知センターに集約化
平成23年04月	男性のみ400mL献血可能年齢を18歳から17歳に緩和
平成23年04月	男性のみ血小板献血可能年齢を54歳から69歳に引き上げ
平成24年02月	ミタス伊勢に献血ルーム「ハートワン」移転
平成24年04月	東海北陸ブロック血液センター事業開始(広域体制化による製造検査等集約化)
平成24年10月	シャーガス病に対する安全対策の実施開始
平成25年01月	「献血の同意説明書」を配布し、同意有無の確認を開始
平成26年08月	個別検体によるNAT(個別NAT)スクリーニングを導入
平成27年01月	三重県赤十字血液センター開設50周年
平成29年02月	献血ルーム「ハートワン」5周年記念式典を実施
平成29年02月	イオンモール東員にて「LOVE in Actionプロジェクト」ご当地イベントの開催
平成29年03月	成分採血の血漿採取量の上限を600mL以下に変更
令和02年02月	ララスクエア四日市5階に献血ルーム「サンセリテ」移転

三重県内の献血ルームのご案内

四日市献血ルーム「サンセリテ」



〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目3-31
近鉄四日市駅前「ラスクエア四日市」5F
TEL 059-355-5863
☎ 0120-39-5863
【受付時間】《全血》10:00～11:45／13:00～17:30
《成分》10:00～11:00／13:00～17:00
【定休日】年末年始
【交通】近鉄四日市駅から徒歩3分
【駐車場】有（ラスクエア駐車場をご利用ください）

三重県赤十字血液センター



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番地
TEL 059-229-3582
☎ 0120-05-5632
【受付時間】《全血》9:00～11:45／13:00～16:30
《成分》9:00～11:00／13:00～16:00
【定休日】土曜、年末年始
【交通】JR・近鉄津駅から徒歩約10分
【駐車場】有（庁舎1階フロアの駐車場をご利用ください）

伊勢献血ルーム「ハートワン」



〒516-0008 三重県伊勢市船江1丁目471-1
ショッピングセンター「ミタス伊勢」内
TEL 0596-25-7821
☎ 0120-25-7821
【受付時間】《全血》10:00～11:45／13:00～17:30
《成分》10:00～11:00／13:00～17:00
【定休日】金曜、年末年始
【交通】JR・近鉄伊勢市駅から徒歩約15分
【駐車場】有（ミタス伊勢内の駐車場をご利用ください）